◆ エレベーター閉じ込め対策



- 火災・地震の避難にはエレベーターは使わない。
- □ エレベーターに乗っているときに 地震を感じたら、すべてのボタン を押し、止まった階で降りて避難 する。
- □ 閉じ込められたら、インターホン で外部と連絡を取り、落ち着いて 救出を待つ。

23

【帰宅困難者心得10か条】

- 1 安否確認ボイスメールや遠くの親戚 (災害用伝言ダイヤル)
- 2 歩いて帰る訓練を
- 3 季節に応じた冷暖準備 (携帯カイロ、タオルなど)
- 4 声を掛け合い、助け合おう
- 5 慌てず騒がず、状況確認
- 6 携帯ラジオをポケットに
- 7 作っておこう帰宅地図
- 8 ロッカー開けたらスニーカー (防災グッズ)
- 9 机の中にチョコやキャラメル (簡易食料)
- 10 事前に家族で話し合い (連絡手段、集合場所)

◆ 帰宅困難者対策



- テレビ・ラジオ・インターネット 等で交通機関の運行状況などの情報を集める。
- □ 会社が定めた計画に従って時差退 社するなど、交通機関への殺到を 避ける。
- □ 次のページを参考にして、歩いて 帰宅できるように準備しておく。

24

資料



◆ 防火管理制度

一定規模以上の建物の管理について権原 を有する者(管理権原者)は、管理・監督 的な立場の人の中から防火管理者を選任し なければなりません。

【防火管理者の業務】

- 〇消防計画の作成、見直し及び変更
- 〇避難施設等の管理
- 〇消火、通報及び避難訓練の実施
- ○消防用設備等の点検・整備の監督
- 〇火気の使用等危険な行為の監督
- 〇収容人員の適正な管理
- 〇防火管理業務従事者に対する指示、監督
- 〇その他防火管理上必要な業務